SPECIAL FEATURE

# 長期ビジョン「Vision 110」実現に向けて、 一人ひとりの力を結集する

## 私たちは、これからも挑戦する

創業時から受け継がれてきた当社グループの恒久的使命は、 人々の健康に貢献すること。私たちはこれからも、一人ひとりが強い決意を持ち、 その使命を果たすため目標の達成に挑みます。



#### 外部連携機能強化による創薬の加速化を目指して

杏林製薬 わたらせ創薬センター 基盤研究所 中村 一隆

新たに設定した創薬研究領域における創薬テーマの継続的な創出と創薬基盤技術の強化が、基盤研究所の重要な役割です。多様化するモダリティ、再生医療の進歩、AI活用等の技術革新が起こる中で、自社独自の研究技術のみで新薬を創製し続けることは極めて困難です。基盤研究所では研究企画部とともに外部連携機能を強化し、新たな技術や外部シーズを活用した創薬のテーマ創出と加速化を実現していきます。自社独自の研究技術と外部技術の掛け合わせによる創発的な新薬創出に挑戦することで、人々の健康に寄り添えるよう、創薬研究に邁進します。

## 本部一丸となり開発パイプライン拡充を目指す

杏林製薬事業開発本部 ライセンス部 原 睦実

導入による開発パイプラインの拡充(後期開発品の獲得や販売提携)は、喫緊の経営課題であり、ライセンス部に課せられた重要な使命です。国内外の数千社もの製薬企業、バイオベンチャーが参加するBIO International等に参加し、「杏林」の強み・魅力を伝え、より多くの案件を評価・交渉する機会を得ることは、導入機会創出の重要な第一歩と考え、私たちは日々積極的に活動しています。今年度はこれまで以上に活動の質を高め、新たな疾患領域への知見を広げ、評価の精度・スピードを向上し、本部一丸となって導入品獲得という目標達成を実現します。



#### 製品理解と製造効率化により安定供給を目指す

キョーリン リメディオ 高岡創剤研究所 開発一部 西村 真一

開発一部は後発医薬品の製剤設計を担当し、原薬評価からラボスケール試作、治験 薬製造、実生産へのスケールアップまでを行っています。後発医薬品は品質と安定供 給に課題があるとされているため、私たちは製剤設計の段階から開発する製品への 理解を深め、品質に影響する処方及び製造上のリスクをあらかじめ低減することを目 的として、品質リスクマネジメントに、より一層注力しています。その上で製造の効率 化を目指し、製造時間の短縮や工程の省略等の工夫を行っていきます。信頼醸成に向 けて、強い開発力を修得し、新製品を確実に開発していきます。

### 患者さんの潜在ニーズに応えるために

杏林製薬 中国四国支店 岡山営業所 福田 祥大

私たちMRは様々な部門の人たちが繋いできたバトンを医療従事者に届ける最前線の業務を担います。取り扱う情報は医薬品情報や患者さんの潜在ニーズなど多岐にわたり、提供する情報が医療に貢献できる喜びを原動力として日々取り組んでいます。慢性咳嗽治療薬であるリフヌア錠は咳嗽症状で困っておられる患者さんのQOL改善に貢献できる薬剤です。スピード感を持ってリフヌア錠を市場浸透させることが重要課題であり、実現に向け挑戦を続けています。その活動が当社の企業理念にある「人々の健康に貢献する社会的使命の遂行」に繋がると確信しています。



#### 信頼される受託製造工場を目指す

キョーリン製薬グループ工場 高岡工場 製造部 片山 和人

私が所属する高岡工場製造部は「信頼される受託製造工場」を目指し、原料入荷、生産、出荷及び在庫管理に関連するシステムを連携・運用することで、製造業務に関するデータの信頼性向上及び製造管理体制の強化を図っています。最新の上記システムを利用する場合であっても人の介在は避けられないことから、私は、特に業務に携わる作業者全員が実施すべき作業を確実かつ統一的に遂行できるよう、作業者目線の理解しやすいGMP文書の作成に力を注ぎ、製造部が目指す「信頼される受託製造工場」の早期実現に貢献します。

#### 高品質な医薬品の安定供給を実現する

杏林製薬 信頼性保証本部 品質保証部 太田 清香

製薬企業には医薬品の品質確保と安定供給が強く求められています。他方で不正製造等により行政処分を受け、安定供給に影響を及ぼす事例が多数、報道されています。社内外の製造所を適切に管理監督し、製品品質に係る不正を未然に防ぐことが品質保証部の重要な使命です。私たちは監査によるGMP管理体制の確認や承認書と製造実態の整合性点検、適正な変更・逸脱管理等を通じて、製品品質の確保と安定供給の貢献に努めます。関連部署や製造所と連携して品質課題の解決に取り組み、杏林製薬のクオリティーカルチャーを醸成することに、これからも挑戦します。



**36** 杏林製薬 I 統合報告書 2024